

11月22日 ゲスト卓話



国際ロータリー第 2770 地区 2007-2008 年度ガバナー

中村 靖治

ロータリーには『奉仕の理想』と『超我の奉仕』があります。

このふたつは同じ理念にもとづいていると思います。

『超我の奉仕』の実践が『奉仕の理想』になるからです。

難しい事はありません。自らの出来る範囲で奉仕活動をすれば良いのです。年齢を重ねても奉仕活動に何ら問題はなく、それなりの経験と知識で実践活動をして下さい。若い会員さんも、年配の会員さんも、みんなが一緒になって、身体を使って奉仕してください。

皆様のクラブは今年合併しました。何と素晴らしい事でしょうか。

ロータリーも刻一刻と状況が変わってきています。ロータリーも基本的な考え方は、違ってはいけませんが、組織とか手段については柔軟

活動に積極的に参加頂き、今以上の素晴らしいロータリーライフを満喫
してください。